

平成29年

福祉文教委員会

12月25日

豊明市議会

福祉文教委員会会議録

平成29年12月25日

午前11時00分 開会

午後零時12分 閉会

1. 出席委員

委員長	近藤千鶴	副委員長	清水義昭
委員	富永秀一	委員	鵜飼貞雄
委員	毛受明宏	委員	早川直彦
委員	近藤善人		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	石川晃二	議事課長	鈴木美智雄
庶務担当係長	長野直之	議事担当係長	水野美樹

4. 説明のため出席した者の職、氏名

児童福祉課長	加藤育子	指導保育士	樋口桂子
健康推進課長	二宮真由美		

5. 傍聴議員

なし

6. 傍聴者

なし

午前11時開会

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） ただいまから福祉文教委員会を開会いたします。

これより会議を開きます。

本日の傍聴については、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

それでは、議題1、所管事務調査についてを議題といたします。

本日9時30分より開催した福祉文教委員協議会にて、待機児童問題に関する実態把握のためのアンケート調査について協議をしました。協議内容は、先回の委員会で、調査場所・日時が、内山保育園、1月9日午前10時となっておりますが、協議会において、委員より、調査場所を乳幼児健診にしたかどうかという意見が出まして、皆さんの同意を得ましたので、調査場所の変更として、乳幼児健診に来られた方ということにしてよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） アンケート内容についてですが、机上配付しておりますお子さんの保育に関するアンケートということで、6項目あります。

これについて、何か御意見ありますでしょうか。

早川委員。

○早川直彦委員 前回、担当の部署の皆さんの意見を聞いて、今回直すという形で改正をしたんですが、担当の部署の3名の方でこれを見ていただいて、ちょっと感想や、これだったら大丈夫だろうというような感じなのかどうか、その辺ちょっと聞かせてください。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 答弁願います。

加藤児童福祉課長。

○児童福祉課長（加藤育子君） 内容については、すごくわかりやすくなってるというふうに思います。ただ、アンケートはやっぱり、そのお子さんに対して聞くという形が一番シンプルな形かな、相手の方に負担をかけずにというふうで、やっぱり回収率ということを見ると、そこが一番望ましいかなというふうに思います。

以上です。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） ほかにございませんか。

早川委員。

○早川直彦委員 あともう一点確認したいんですが、乳幼児健診で、これをアンケート配るといふか意見を聞きたいという形に変えるんですが、実際のところ、その場所でアンケ

ートを書いていただくことができるのかということと、そういうその出入りが多いとか、ちょっと状況がもう私はちょっとイメージがつかないんですが、アンケートを受けてもらえるような環境なのかどうか、その辺もちょっと教えてください。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 答弁願います。

二宮健康推進課長。

○健康推進課長（二宮眞由美君） 乳幼児健診は約1回に50名来まして、やはり上の子とかお二人連れてくると、まず自分の子を見ていただくのが最優先で、ここのいろいろ丸を書くぐらいの質問ならいいと思うんですが、下のほうは記入となるとやはり時間をとると、お母さんにとってはそれだけでも負担なのと、それとあと、書く場所、書くのは、2階でやるんですが健診、そのスペースがとれない。待ってる方だけでいっぱいなのでということ、あと、上の子がいると、やはり幼稚園のお迎え時間とかがあるので、ここをゆっくり考えて、その場で考えて書くというのは、とても親にとって負担なのかなというのが感想です。

以上です。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 早川委員。

○早川直彦委員 これ、乳幼児の健診に来られる方に、例えばその配布する資料の中に1つ加えていただけるとか、そういうことは可能なんでしょうか。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 答弁願います。

二宮健康推進課長。

○健康推進課長（二宮眞由美君） 1月分についてはもう12月に発送してますので、これがいつアンケートをとるかによって違うんですが、2月分については、1月の中旬に対象者の方に健診をお送りします。1枚であれば、それで郵便料金が上がるということはないと思いますので、そこには1枚であれば入れることができるのかなとは思ってます。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 例えば、もし入れていただくということであれば、とりあえず今、この書面のほうを見ますとなるべく持ち帰ることが前提に書いてあるんですけど、例えば小学校に入る前のお子さんが2人以上でしたらコピーしてとかいう形であれば、負担をかけずに複数枚、要するに送る時点で、そのお子さんが、その御家庭が就学前のお子さんが何人いるかというのは把握はしてないんですね。もしわかっていれば、その枚数入れればいいんですけど。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 答弁願います。

二宮健康推進課長。

○健康推進課長（二宮眞由美君） 宛名のところではもうわからないんですね。お二人目か、上の子が幼稚園へ行ってるか保育園へ行ってるかはわからないので、市のほうではそれをすぐわかるかという、少しわかりません。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） ほかにございませんか。

早川委員。

○早川直彦委員 これはちょっと委員間討議で、1人を対象にするのか複数を対象にするのかということか、そこ、委員間討議でもいいし、その1人を対象にするアンケートにするのか、複数を対象にするアンケートかというのを決めるといいのかなというのと、これをちょっと現場でなかなか手で書いてもらうというのは難しそうだったら、郵送で2月の案内に入れていいのかというようなところをちょっと協議するといいのかなと思うんです。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 清水委員。

○清水義昭委員 今の件に関して、ちょっと委員間討議というか暫時休憩にして、ちょっと協議会にしてもんだらどうですかね。

休憩動議出します。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 富永委員。

○富永秀一委員 今、その場で書いてもらうのは難しいというようなことでしたけど、例えば議員がそこに行って、帰ってから書いてくださいねという形で配る分には別に問題ないですよ。つまり、その場、その日は当局側から何か資料を渡したりということは多分ないということでしたので、ですよ。もしあればそこにまぜてという今の早川委員の質問だったと思うんですが、そういうものはなくて、もう事前に配布されてますということでしたので、我々が行って、この場で書かなくてもいいですよと言って配る分には、別に問題がないですか。それができるような場所はありますか。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 答弁願います。

二宮健康推進課長。

○健康推進課長（二宮眞由美君） 出入りは多少ありますから、この方に渡したか渡していないかはありますが、お渡しするのは、例えば1階のロビーで帰りそうな方に渡していただくのとか。あと、問診のところでは健診によってはパンフレットをお渡しするんですが、そこに入れるということは、きっとわからなくなる、いろんなものがあると逆にいうのも思います。

それともう一点、質問をしてもいいんでしょうか、ここの場で。あのこれは……。いけ

ない。

(発言する者あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) どうぞ。

○健康推進課長(二宮眞由美君) 乳幼児健診というのは、3カ月、1歳6カ月、2歳3カ月、3歳とある、4本ともやるというふうでいいんでしょうか。4つとも全ての健診…

…。

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) その予定をしているんですけど。

○健康推進課長(二宮眞由美君) わかりました。ありがとうございます。

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) それでは、休憩動議が出ましたけど、皆さん、休憩動議に賛成の方の挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) じゃ、全員賛成ですので、ここで暫時休憩にします。

午前11時8分休憩

午後零時再開

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 休憩を解き、休憩前に引き続き会議を始めます。

アンケートの内容を検討した結果を言いますので、それでよいか、また御検討ください。

一面、表面のところの、アンケートは健診時対象のお子さんについてお書きになり、健診時にお持ちくださいでよろしかったですか。アンケートは、健診時……。

(ここはいい、健診対象の声あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 健診対象のお子さんについてお書きになり、健診時にお持ちくださいでよろしいですか。

(異議なしの声あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 4番の、現在保育園に通園しているお子さんについて伺いますの2番に、どちらの園ですかという設問を入れて、現在2を3にして、番号3にします。3のところを4にして、これまでという言葉を取って、保育園に入るために御苦労を感じた点があればお聞かせくださいとする。

(発言する者あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 現在の2番の、いいえの方のところは全部省くということ。

裏面に行きまして、5、6はそのままで、ここに書いてある、お持ち帰りの場合のところはなくします。

この内容で何か御意見のある方、よろしいでしょうか。

富永委員。

○富永秀一委員 今回……。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） じゃ、まずこれで一応この場合……。

（発言する者あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） じゃ、この内容で当局のほうにお伺いしたいんですけど。

（発言する者あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 済みません、もう一つ内容で、裏面でアンケート御送付先とありますけど、これは問い合わせ先で何かあったらいただくというふうにするとういと思うんですけど。

（だったら電話番号の声あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） それで、電話番号も追加するというところでよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） この内容で、当局のほうにお伺いしますが、何か御意見いただければと思うんですけど、答弁お願いいたします。

加藤児童福祉課長。

○児童福祉課長（加藤育子君） いいと思います。

以上です。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） それでは、もう一度確認しますが、アンケート送付については、2月の対象者の方に、市からの健診お知らせ時の封書の中にアンケートを同封していただけたということで、よろしかったでしょうか。

答弁願います。

加藤児童福祉課長。

○児童福祉課長（加藤育子君） いいと思います。

以上です。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） よろしくお願いいたします。

それで、ほかに、委員の方から御意見ありますでしょうか。

富永委員。

○富永秀一委員 これで、封入していただいて、お持ちくださるというパターンはこれでいいとして、ほかにも今回、対象者というのはやっぱり限られてきますので、ほかの方の

御意見も伺えるように、ウェブなどでも掲載をして、委員から、あるいは委員以外の議員にもちょっと協力をお願いして、いろんな声を集められるように、もう一パターンつくっておいたほうがいいのかなと思います。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） これについて、御意見どうでしょうか。

（発言する者あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） わかりました。

じゃ、健診時にアンケートをとることは決定しましたので、ここで当局の方には御退席願いたいと思いますが、皆さん、よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） どうもありがとうございました。またよろしく願います。

それでは、先ほど富永委員からの御意見に関して、皆さんどうでしょうか。

早川委員。

○早川直彦委員 ほかの意見を聞くということで、ファクスなり、そのパソコン、スマホからでもできるという方法があるなら、やぶさかでないかなというふうに思います。

締め切りをいつにするかという問題も出てくると思うんですが、その辺で、一緒に郵送したものも含めてできるんだったら、やってもいいんじゃないかなと思います。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） ほかにどうでしょうか。

（進行の声あり）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） それでは、富永委員からの、その健診時以外でも、アンケートをとれる範囲でとってみてはどうかということに賛成の方の挙手を願います。

（賛成者挙手）

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） じゃ、全員賛成ですので、それでは、そのようにしたいと思います。

それで、その場合の文言をちょっと提案いただけますか。

富永委員。

○富永秀一委員 表面の、アンケートに御協力をお願いしますの後の、アンケートは健診対象のお子さんについてお書きになり健診時にお持ちくださいを削除するというのと、あと、最後のところで、裏面で、締め切りを2月15日という形にして、あと、お問い合わせ先を戻して御送付先という形にすると。アンケート御送付先というふうにする、ファクスにするというのでいいかなと思います。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） どうでしょうか、今の御意見に。

(異議なしの声あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 異議なしと認めます。

それでは、そのように、健診時以外の方にも委員、またその他の議員にも協力をいただくとして配布、アンケートをとりたいと思います。健診日は2月14日ですので、その他のアンケートも2月15日締め切りで、また集計をしていきたいと思います。

その他の委員の方には、いつ協力をお願いするとよろしいでしょうか。

(発言する者あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 渡すのでしょうか。全員。

(発言する者あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 1月23日の全協で説明をして。

(発言する者あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) そうですね。そこでお願いをさせていただいて、事前に会派でお願いできる場所というのは、締め切りが決まっていますので、余り直前に言われてもとなってしまうと思うので。

じゃ、1月23日の全協で、その前に議長にお話しして、そこでちょっと発言させていただいて協力をいただくということにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) いいですか。

以上で……。

早川委員。

○早川直彦委員 もう一つなんですけれど、ちょっとさっき言うの忘れてて申しわけないんですけど、郵送で送るの、裏面にパソコン、スマホからも入力していただけますはそのまま入れてでよろしいですか。そこは誰も触れなかったですが。

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) それもできるから、あってもいいんじゃないですか。

(発言する者あり)

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 富永委員。

○富永秀一委員 愛知県の公式にアンケートをとるシステムがあるらしいんですけど、そこへの直接のリンクというふうにするのであれば、なくてもいいかもしれないですね。ないほうが逆に。でも、そうか、委員や議員にやっぱり配付するものについてはやっぱりないといけないので、やっぱりそれでいいんじゃないですかね。

○福祉文教委員長(近藤千鶴議員) 早川委員。

○早川直彦委員 郵送で送るほうもあったほうがいい、そのまま。郵送で送るほうも、そ

のまま入れておくということですか。

(入れたほうがいいと思いますよの声あり)

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） 入れてバーコードで、もしこの手書きじゃなくてやっときますというふうな方もあるかもしれないですね。

○早川直彦委員 親切には間違いなく、その部分が触れてなかったです。

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） だから、はい、そのままということで。

その他ありませんか、いいですか。

(進行の声あり)

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） じゃ、以上でこの内容にてアンケートを実施することよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

○福祉文教委員長（近藤千鶴議員） それでは、以上の内容でアンケート調査を実施することに決定します。

アンケートの回収には、委員が保健センターに行って回収をお願いしたいと思いますので、そのときには御協力のほうよろしく願いいたします。

これにて福祉文教委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後零時12分閉会